

2021年4月16日

手間なく贈れて気持ちが伝わるデジタルギフト
『QUOカードPay(クオ・カード ペイ)』
4月16日(金)より「ケースデンキ」で
ご利用いただけるようになります！

全国共通のプリペイドカード「QUOカード」を発行している株式会社クオカード(本社:東京都中央区、代表取締役社長:近田 剛)が展開するスマートフォンで使えるデジタルギフト『QUOカードPay(クオ・カード ペイ)』は、4月16日(金)より、株式会社ケースホールディングス(本社:茨城県水戸市、代表取締役社長執行役員:平本 忠)が運営する「ケースデンキ」にて、ご利用可能になります。「QUOカードPay」は日常のあらゆるシーンでご利用いただけるデジタルギフトを目指し、今後も加盟店拡大に努めてまいります。



■対応店舗

「ケースデンキ」

■株式会社ケースホールディングスについて

社 名 : 株式会社ケースホールディングス
事 業 内 容 : 家庭電化製品並びに関連商品販売及び付帯工事・修理
所 在 地 : 茨城県水戸市桜川 1-1-1
代 表 者 : 代表取締役社長執行役員 平本 忠
ホ ー ム ペ ー ジ : <https://www.ksdenki.co.jp/kshd/default.aspx>

■『QUO カード Pay』の特長



スマホ画面表示イメージ



『QUO カード Pay』ロゴマーク

面倒な情報登録一切なし！「もらう」「ひらく」「みせる」の3ステップで利用可能

『QUOカードPay』は、面倒な銀行の口座登録やクレジットカード情報、名前やメールアドレスなどの登録なし、専用アプリのダウンロードも不要、受け取ってすぐに利用でき、不足分は現金と併用で利用できます。

(券売機や無人レジでは、現金等との併用でのお支払いは出来ません。)

最短即時発行！手間も送料もなし！オリジナル画面の作成で贈り手の気持ちが伝わるデジタルギフト

最短即時で納品ができ、発行されたURLをメールや各種SNSなどで贈るだけなので、手間も送料もかかりません。残高が表示されるだけでなく、店頭で利用するたびにカード画像が表示されるため、ブランドとの接点を生み出す新たなコミュニケーションツールになります。

【株式会社クオカードについて】

コンビニエンスストアやドラッグストア、書店、カフェなど全国の身近なお店で利用でき、一般消費者の認知度 92.1%※を誇る「もらって嬉しい・贈って喜ばれる」ギフトカード「QUO カード」の発行会社です。「QUO カード」は、1987年の創業以来、発行された枚数は累計約 10 億枚。企業によるキャンペーンなどのインセンティブや挨拶品、株主優待品での利用のほか、地方自治体や NPO 法人、学校法人等による各種助成を目的とした利用も増えています。

2019年3月にスタートした「アプリ不要ですぐに使える・気持ちが伝わる」デジタルギフト「QUO カード Pay」も、コンビニエンスストアやドラッグストア、書店をはじめ、ファッション、家電量販店、ファストフード、スーパーマーケットなど幅広いジャンルに加盟店が広がるとともに、さまざまな業態における各種キャンペーンのインセンティブ、ポイント交換、福利厚生など多くの用途で採用されています。最近では、ソーシャルメディアキャンペーンやアプリの新規会員獲得などに効果的なインセンティブとしての利用例も増えています。

クオカードは新たなサービスの提供により利用シーンの拡充と利便性を向上させ、お客様の多種多様なギフト需要に対応していきます。

※全国 10 万人を対象に当社調べ

【株式会社クオカード公式サイト】 <https://www.quocard.com/>

【QUOカードPay(クオ・カード ペイ) サービスサイト】 <https://www.quocard.com/pay/>

〈お問い合わせ先〉

株式会社クオカード デジタルイノベーションラボ マーケティンググループ

MAIL: quo-press@quocard.co.jp